



第9回日本プロゴルフ殿堂「レジェンド部門」に山本増二郎氏
次男の山本博氏が表敬訪問

我孫子ゴルフ倶楽部の専属であった山本増二郎氏が第9回日本プロゴルフ殿堂のレジェンド部門に選ばれ、令和4年3月11日に日本プロゴルフ殿堂入り式典が神奈川県のパシフィコ横浜アネックスホールで行われました。この式典に出席した次男の山本博氏が表敬訪問します。

レジェンド部門は、主に1972年以前（男子ツアー制度施行前）に活躍し、又は功績を残したプレーヤーを顕彰するものです。

なお、我孫子市にゆかりのあるプレーヤーのプロゴルフ殿堂入りは、第1回に林由郎氏、第2回に青木功氏、第8回に海老原清治氏に次いで4人目です。

表敬訪問

日時：令和4年4月20日（水）午後1時から午後1時30分

場所：我孫子市役所本庁舎2階 市長応接室

出席者：山本 博（やまもと ひろし）氏

市長 星野 順一郎

副市長 青木 章

別紙：山本 増二郎氏プロフィール

参考：日本プロゴルフ殿堂ホームページ <https://www.golfdendou.jp/>

【問い合わせ】

我孫子市秘書広報課 広報室

担当 藤代・辻

電話：04-7185-1269

山本 増二郎（やまもと ますじろう）氏プロフィール

1911（明治44）年12月25日～2000（平成12）年10月2日

静岡県出身。15歳のころ、地元の川奈ホテル建設事務所に就職。やがてゴルフをするようになり、当時、東京の駒沢にあった東京ゴルフ倶楽部でプロを目指して修業した。

川奈でプロとしてのスタートを切り、東京ゴルフ倶楽部（朝霞＝埼玉県）を経て我孫子ゴルフ倶楽部（千葉県）の専属となる。ここでは林由郎ら後輩を育て、後の佐藤精一や青木功、海老原清治らにつながる我孫子一門の礎を築いた。

戦後、復員すると解散していた関東プロゴルフ協会の復活に向けて奔走。終戦翌年の1946年10月、散り散りになっていたプロを我孫子ゴルフ倶楽部に集めて再結成を決議。会長に就いた。2年後の1948年には他のトーナメントに先駆けて関東プロを復活させるなど、戦後のプロゴルフ界復興に大いに尽力した。

主な経歴

関東プロゴルフ協会会長（1946～52年）

日本プロゴルフ協会理事長（1969～74年）

プロスポーツ功労者（1993年）

参考：日本プロゴルフ殿堂ホームページ